

発泡・改質用途向けに画期的な、新規高溶融張力PP「ウェイマックス™」の本格販売開始について

日本ポリプロ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：鈴木龍男）は、新規高溶融張力PP（商標：ウェイマックス™，WAYMAX™）の商業運転ベースでの技術の確立に成功し、本年4月より本格販売を開始して参ります。

この度開発した“ウェイマックス™”は、当社独自の長鎖分岐（Long Chain Branch）型ポリプロピレン（LCB-PP）です。

従来のLCB-PPは、放射線や過酸化物を利用した、いわゆる変性により長鎖分岐構造を導入する方法が主流であることから、押出後の溶融張力の大幅な低下、フィルムなどの製品外観を悪化させる成分（フィッシュアイ）の含有、再生（リサイクル）性が悪い等々の問題がありましたが、当社は独自のメタロセン触媒技術、重合技術で長鎖分岐構造を導入することにより、積年の上記課題を解決する事に成功致しました。

ウェイマックス™は、上記構造に由来する優れた溶融物性を有するとともに、変性工程が無いことにより、優れた耐熱安定性も同時に発現することが可能です。

これらの特長から、溶融張力、リサイクル性などの特性が量産押出の条件下においても安定的かつバランス良く発現され、発泡成形、大型部材の熱成型に代表される成形方法での生産性向上や、製品物性の安定性向上に大きく期待できます。一方PP系フィルム分野においては、フィッシュアイを含まない、オールPPによる成形が可能となり、改質材としての用途も期待されます。

既に日本ポリプロでは「高機能ポリプロ」として低融点、低抽出に加え透明性の高い“ウインテック™”、可塑剤、オイルフリーの軟質“ウエルネクス™”、ウエルドレスの“ウエルネクス™/GF、高い難燃性の“ETXシリーズ、日本、米国、中国3拠点での供給体制の整ったガラス長繊維強化の“ファンクスター™”等、特徴のあるポリプロピレンをラインアップしています。

【本件についての問い合わせ】

日本ポリプロ株式会社 総務部 TEL：03-6748-7190